患者さん・ご家族の安全対策

1　インフォームドコンセント（説明と同意）

① 説明した内容を書面でお渡ししますので、わからないことはそのままにしないで、お気軽にお聞きください。

② できれば二人以上で説明を聞くようにしてください。（家族の方が別々の時間に来院され、それぞれ説明を求めるのは控えてください）

③ 質問したいことをあらかじめ紙に書いておくと便利です。

④ 医師からの説明を希望される場合は、ご希望の日時をお伝えください。説明日時の予約をとり、お知らせいたします。

⑤ 基本的に救命医療が最優先されますが、できる限り患者さん・ご家族の意向に添えるように関わります。その際の意思表示は明確にしてください。

⑥ セカンドオピニオン

「他の病院の医師の意見も聞いてみたい」という場合は、診療情報提供書をお書きします。レントゲンなどの情報はCDまたはフィルムで貸し出すことが可能です。

2　患者さん・ご家族が安心して医療を受けられるために

① 医療従事者が集中した医療行為（注射・与薬・採血など）を行っているときに、他の人から声をかけられることにより作業が中断されると、安全性を欠く場合があります。患者さん・ご家族の皆様も、このようなことについてご理解ください。

② 不安がある、痛みがひどい、苦しい時には我慢せず医師や看護師にお話しください。できる限り対応します。

3　患者氏名の確認について

① 名字ではなくフルネームで確認します。

② 患者さんにもお名前を名乗っていただきます。同姓同名の患者さんが居る場合は、生年月日もお尋ねします。

③ 点滴ボトルや内服薬などの氏名も、できるだけ確認してください。

④ 入院の際にはリストバンドを着けさせていただきます。

⑤ 手術前・検査前などは左右の部位・リストバンド・点滴ボトルの氏名など家族の方も一緒に確認してください。

⑥ 新生児科では、お子様の確認にベッドネームとネームバンドで本人確認をしています。

4　転倒・転落などの防止について

患者さんの状態・疾患によっては、転倒・転落の危険が生ずることもあります。また病院内では、ご自宅との環境の違いから転倒・転落をおこす場合があります。環境など十分な配慮をしますが、必要に応じて危険防止対策を行います。ご家族にも協力をお願いする場合もあります。

5　その他

① 医療者へのご意見ご要望は、患者相談窓口で承っております。またご意見箱「みなさまの声」を病院内に設置していますのでご利用ください。

② 医療従事者が患者・家族の方から暴言・暴力・ハラスメントなどを受けることがあります。このような場合には、当院の規定により対処させていただきますのでご承知おきください。